

夏季のVOC排出削減



にご協力をお願いします！

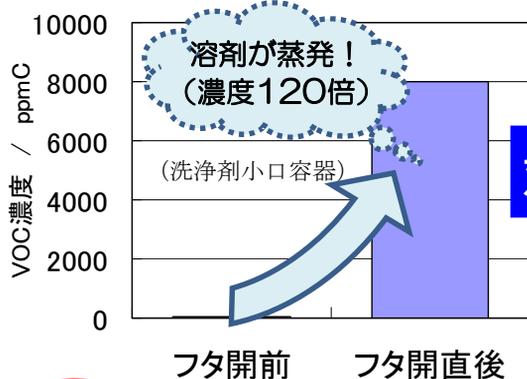
※VOC(Volatile Organic Compounds、揮発性有機化合物)とは、塗料・インキ・洗浄剤などの有機溶剤に含まれる成分です。

～夏季は気温が高く、特に有機溶剤が蒸発しやすい環境です～

静岡県では、神奈川県、山梨県と連携し、6月から9月までの間、VOC対策を重点的に実施しています。VOCの排出を削減することは、大気環境の改善につながるだけでなく、有機溶剤購入費の削減や作業環境の改善といったメリットもあります！夏のVOC対策の徹底にご協力をお願いします！

メリット 1

ムダな蒸発を防いで 有機溶剤購入費の削減！



対策



洗浄槽のフタ閉め



容器のフタ閉め

メリット 2

においを減らして 作業環境の改善！

- 溶剤の染み込んだウェスなどの廃棄物は密閉保管しましょう。
- 直射日光を避け、風通しのよい場所に保管しましょう。
- 容器の材質は丈夫なものを使い、液が漏れないようにしましょう。

※「VOC拡散防止のため、必ずフタを閉めること」などの貼り紙をするとより効果的です。



廃棄物容器の密閉

低VOC製品を積極的に選びましょう。

《印刷》 例：低VOC洗浄剤



低VOC洗浄剤などの環境に配慮した資機材については、印刷業界の「GP資機材認定制度」により、登録されています。

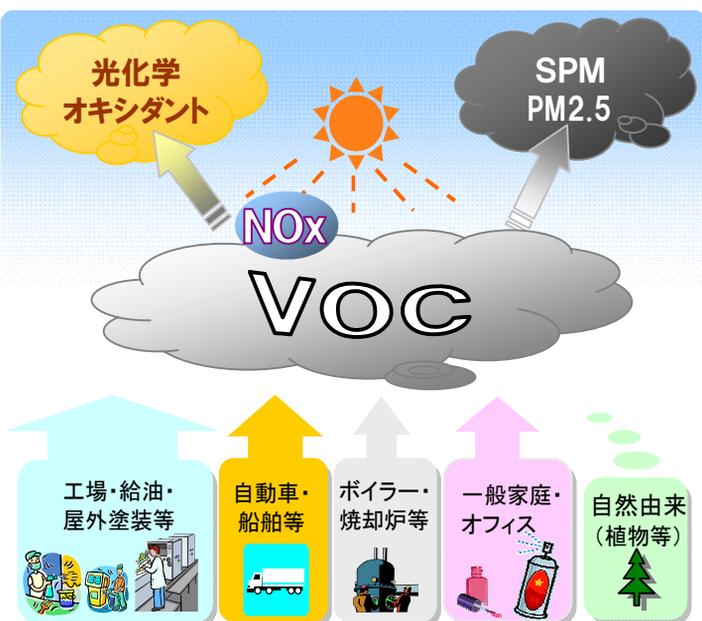
《塗装》 例：ハイソリッド塗料

既存設備の大幅な変更をせず、VOC排出量を3～6割程度まで抑制できます！

《めっき・金属表面洗浄》 例：水系洗浄剤
部品洗浄度の基準を見直し、洗浄剤を代替することでVOC排出量を5割以上削減できます！

なぜ、VOC対策が必要なのか？

VOCは、光化学オキシダントや微小粒子状物質(PM2.5)の原因物質の一つです。



- VOCには、塗料や印刷インキに使われるトルエン、金属や機器の洗浄に使われるトリクレン(トリクロロエチレン)、塩化メチレン(ジクロロメタン)等があります。
- VOCは、蒸発しやすく、大気中に放出されると、太陽光(紫外線)により、窒素酸化物(NOx)と反応し、光化学オキシダント、PM2.5、浮遊粒子状物質(SPM)を生成します(左図)。
- 光化学オキシダントは、目や喉への刺激等の人の健康被害だけでなく、農作物等の植物への被害も引き起こします。

光化学オキシダントが高濃度になるとき

- 光化学オキシダントが高濃度になる気象条件
 - ① 日最高気温が25℃以上 ② 日照があること ③ 風が弱いこと などがああります。これらの条件がそろえば夏季に、VOCの排出を抑えることは特に重要です。
- 静岡県は、県全域を19地区に分け、24時間体制で光化学オキシダントを観測しています。光化学オキシダントが基準値を超える濃度(0.12ppm)となり、その継続が見込まれる場合、各地区ごとに光化学オキシダント注意報を発令します。

VOC排出抑制対策の紹介動画

- 環境省から、排出抑制の自主的取組を促進するため、工業塗装に携わる中小のVOC排出事業者向けに、現場で実施可能なVOC対策に係る啓発用動画「工業塗装で取り組むVOC削減 - 日常作業の見直しや塗着効率向上でVOC削減を! -」が公開されています。ぜひご覧ください。



【環境省のVOC動画紹介ホームページ】 <http://www.env.go.jp/air/osen/voc/douga.html>

【動画サイト】 <https://youtu.be/k73CcyJXUzc>



Shizuoka Prefecture

静岡県 暮らし・環境部 環境局 生活環境課 大気水質班

電話 054-221-2253(直通) FAX 054-221-3665

HP: <http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-050/taiki/taikiindex.html>

(令和4年5月26日発行)